

All-in-One 3D CAD Data Translator

spGate 2026.1

バージョンアップニュース



入出力

対応バージョン拡張	3
-----------	---

新機能・機能拡張

オフセット	4
ボクセル化（パート単位）	4
エッジ比較結果曲線出力	5

仕様変更　他

[CATIAエクスポート]形状セット名継承	5
-----------------------	---

入出力

対応バージョン拡張

拡張された部分は赤字で記載しています。

System/Format	インポート	エクスポート
CATIA	V5-6R2025(R35)	V5-6R2025(R35)
NX	2412	-
Creo	11.0	-
SOLIDWORKS *	2025	-
Alias	13.0 ~ 2016	13.0 ~ 2016
Rhinoceros	2.0 ~ 7.0	3.0 ~ 7.0
Parasolid	37.0	13.0
ACIS	2025 1.0	2025 1.0
IGES	~ V5.3	V5.3
STEP	AP203, AP214	AP203, AP214
STL	○	○
OBJ	○	○
JT *	8.1, 9.0, 9.1, 9.5	8.1
CAM-TOOL	-	V13.1
Maya	-	V8.0
CFIO	○	○
spGauge	-	2017.1
spScan	2024.1 ~ 2026.1	2013.1

- ・ * はオプションです。
- ・ 最新の入出力仕様はspGate WEBサイトをご覧ください。
https://www.armonicos.co.jp/spgate_blog/io/

新機能・機能拡張

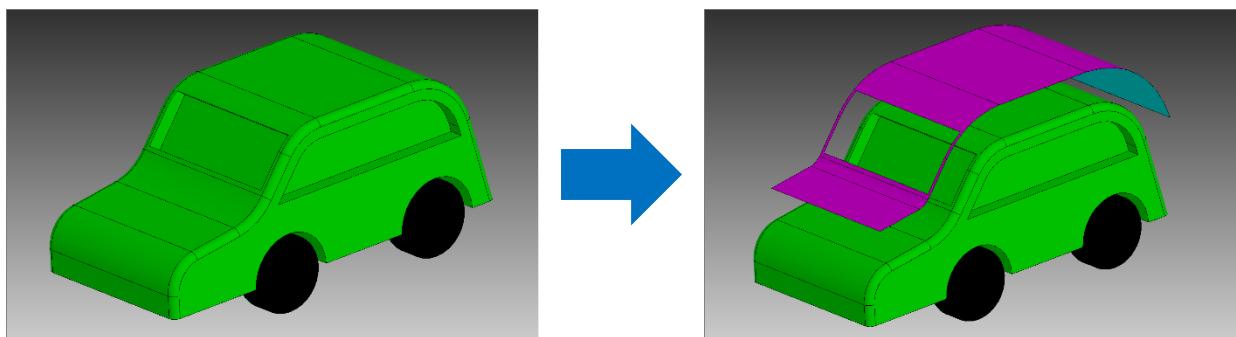
オフセット

モード : 修正/変換モード、フィレット除去モード

メニュー: [作成] – [オフセット]

オフセット機能が新たに追加されました。

対象となるフェースを選択し、オフセット値を入力することで、新たなオフセット面を簡単に作成できます。



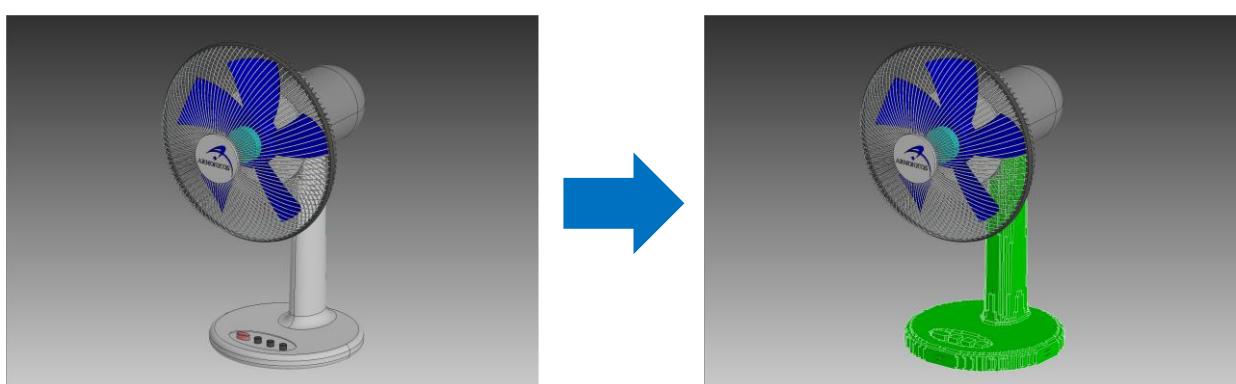
新機能・機能拡張

ボクセル化（パート単位）

モード : 修正/変換モード、コンポーネントモード

メニュー: [アプリケーション] – [ボクセル化]

ボクセル化機能において、パート単位でボクセルモデルを作成できるようになりました。これにより、部品構成を保持したままボクセルモデルを生成することができます。



新機能・機能拡張

エッジ比較結果曲線出力

モード：形状比較モード

メニュー：-

「エッジの比較」結果を曲線として出力できるようになりました。

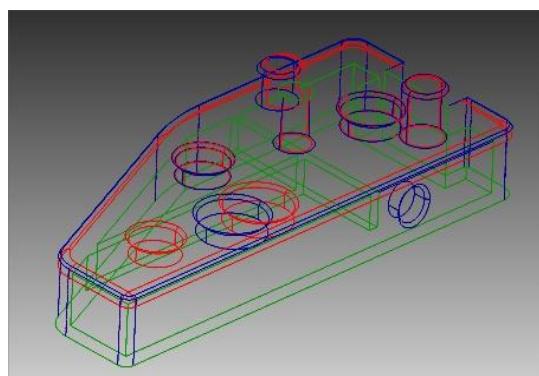
出力されるエッジは以下のように色分けされ、差分の判別が容易です。

黄緑：比較元と比較先の両方に存在するエッジ

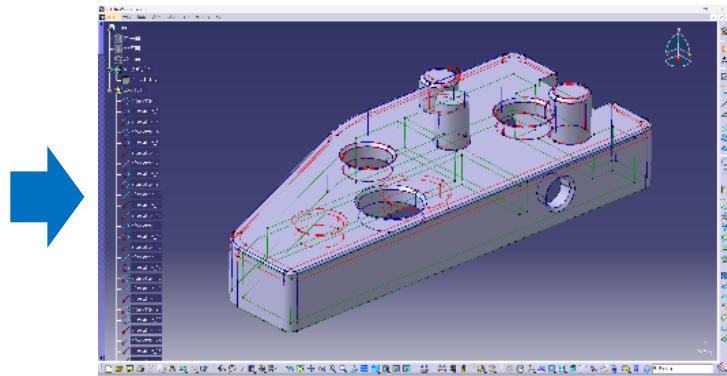
赤：比較元にのみ存在するエッジ

青：比較先にのみ存在するエッジ

これにより、spGateの比較結果をそのままお使いのCAD上で視覚的に確認することが可能になりました。



エッジ比較結果



CAD上にて比較結果確認

仕様変更 他

[CATIAエクスポート]形状セット名継承

モード：修正/変換モード

メニュー：[ファイル] – [エクスポート]

形状セット（Geometrical Set）の名称を継承できるようになりました。

これにより、元モデルの構造情報が保持され、データ管理や再編集が容易になります。

お問い合わせ

- TEL : 053-459-1005
- e-mail : spgate@armonicos.co.jp
- URL : <https://www.armonicos.co.jp/products/spgate/>

開発元



株式会社アルモニコス

〒430-7721 静岡県浜松市中央区板屋町111-2 浜松アクトタワー21F
TEL:053-459-1000 <https://www.armonicos.co.jp>